

名古屋大学医学部附属病院

## 2023年度 がん看護研修 ご案内

- がん看護研修Ⅱ 緩和ケアコース 基礎編
- がん看護研修Ⅱ 緩和ケアコース 応用編
- がん看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 応用編



名古屋大学医学部附属病院 がん診療連携拠点病院事業

## がん看護研修概要

2022年6月吉日  
名古屋大学医学部附属病院

本研修は看護経験や看護師のニーズに合わせて、がん看護を段階的に学ぶことができるようにステップアップする研修構成になっています（下記表を参照）。がん看護研修Ⅰ、がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎編はすでにご案内し、募集は終了しております。今回はがん看護研修Ⅱの緩和ケアコース基礎編・応用編とがん薬物療法看護コース応用編のご案内となります。研修概要をご確認の上、申し込みください。

研修名		募集案内	
がん看護研修Ⅰ		2023年度の募集は終了	
がん看護研修Ⅱ	緩和ケアコース	基礎編	別紙参照
		応用編	別紙参照
	がん薬物療法看護コース	基礎編	2023年度の募集は終了
		応用編	別紙参照

<問合せ先> 名古屋大学医学部附属病院 医事課医事係 喜久川 電話 (052) 741-2111 (内線 2735)

がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編 研修概要	
研修内容	別紙の研修計画書、研修科目を参照
研修方法	eラーニング（オンデマンド）による講義
オンデマンド 配信期間	2023年8月24日（木）正午～9月21日（木）正午
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実務経験2年以上</li> <li>・ ラダーレベルⅡ以上*</li> <li>・ 名大病院主催のがん看護研修Ⅰ修了者（2022年度までの修了者）</li> <li>・ eラーニングによる受講が可能</li> </ul> *日本看護協会「看護師のクリニカルラダー」に基づいたレベルⅠ～Ⅴの5段階
申込期間	2023年7月3日（月）正午～7月24日（月）正午 定員になり次第、申込を終了します。
定員	100名（先着順）
申込方法	2023年度がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編申込フォーム（下記URLまたはQRコード）より入力してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2023年度がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編申込フォーム</li> </ul> <a href="https://forms.gle/Wi4AScTYX5aYhY5v9">https://forms.gle/Wi4AScTYX5aYhY5v9</a> 
受講推奨環境	ブラウザは、Chrome、Firefox、Edge のいずれかが使用でき、MP4 ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通して、受講の可否を郵送で連絡します。 2023年8月21日（月）までに通知がない場合は、問合せ先に連絡してください。
受講料	無料（通信料は自己負担）
問合せ先	名古屋大学医学部附属病院 医事課医事係 喜久川 電話（052）741-2111（内線 2735）

## 2023 年度 がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	緩和ケアの重要性を理解し、がん患者と家族を全人的に捉えて緩和ケアを実践できる。
一般目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 緩和ケアの基本となる概念を理解し、症状緩和や意思決定を支援するための基本的知識を習得する。</li> <li>2. 多様な状況にあるがん患者を支援するための基本知識を習得する。</li> </ol>
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. がん患者と家族の全人的苦痛のアセスメントに必要な知識を習得できる。</li> <li>2. がん患者・家族の心理を学び、コミュニケーションスキルを理解できる。</li> <li>3. がん疼痛を緩和するための、看護援助を理解できる。 がん患者の生活を支える社会的支援や、退院・在宅療養支援に必要な看護を理解できる。</li> </ol>
対象者	<p>以下の要件に該当する看護師</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. がん医療に携わる看護師で実務経験 2 年以上</li> <li>2. ラダーレベルⅡ以上</li> <li>3. 名大病院主催のがん看護研修Ⅰ修了者（2022 年度までの修了者）</li> </ol>
募集人数	先着 100 名程度
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義
研修日時	オンデマンド配信期間：2023 年 8 月 24 日（木）正午～9 月 21 日（木）正午
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、緩和ケアチーム医師および薬剤師など
修了要件	講義 e-ラーニング全て受講、確認テスト合格

## 2023年度 がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース 基礎編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

オンデマンド配信期間：2023年8月24日（木）正午～9月21日（木）正午

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について e-ラーニングによる受講の注意点	5分	がん看護専門看護師 山本陽子
緩和ケア概論	緩和ケアの定義と基本理念 トータルペイン（身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛）の理解	60分	名古屋大学大学院 准教授 佐藤一樹
がん患者とのコミュニケーションⅡ	がん医療における悪い知らせ コミュニケーションスキル	60分	がん看護専門看護師 原万里子
がん患者の家族への援助	家族に及ぼす心理・社会的影響 家族のニーズ、家族が持つ問題 家族看護に関する理論の概要	45分	がん看護専門看護師 原万里子
症状マネジメント 「がん疼痛」	がん疼痛のメカニズム、評価、治療	30分	化学療法部 病院講師 杉下美保子
	がん疼痛の薬物療法	60分	緩和ケアチーム 薬剤師 渡邊美菜子
	がん疼痛のアセスメントと看護	30分	がん性疼痛看護認定看護師 宮嶋真理
がん医療政策と社会的支援	がんの医療政策 がん医療に伴う経済的問題（治療費、就労問題など） がん患者・家族が活用できる社会資源	50分	がん化学療法看護認定看護師 山田里美
がん患者の意思決定支援	患者・家族へのインフォームド・コンセント がん治療・療養過程における患者・家族の意思決定 支援	70分	がん看護専門看護師 山本陽子
がん患者の退院支援	退院支援の特徴とプロセス 退院支援・在宅療養支援に必要なアセスメント 活用できる診療報酬と社会福祉資源	30分	看護師長 高塚かなえ
がん患者の在宅療養支援	がん患者の在宅医療と訪問看護、在宅ケアの特徴 在宅療養におけるチームアプローチ 事例紹介	50分	訪問看護ステーション太陽・高蔵寺 訪問看護認定看護師 丹波ちひろ

がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編 研修概要	
研修内容	別紙の研修計画書、研修科目を参照
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ e-ラーニング（オンデマンド）による講義</li> <li>・ Zoom（リアルタイム）によるグループワーク</li> </ul>
オンデマンド配信期間	2023年10月23日（月）正午～11月20日（月）正午
グループワーク日程	①12月8日（金）9:00-11:00 ②12月8日（金）12:00-14:00 ③12月8日（金）15:00-17:00 ④12月9日（土）9:00-11:00 ⑤12月9日（土）12:00-14:00 ⑥12月9日（土）15:00-17:00 ①～⑥いずれかの日程でZoomによる参加 グループ編成の関係上、日程の希望は受け付けていません。 受講決定後に日程を通知します。
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実務経験2年以上</li> <li>・ ラダーレベルⅡ以上*</li> <li>・ 名大病院主催のがん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編修了者（見込みを含む）</li> <li>・ e-ラーニングによる受講が可能</li> <li>・ Zoom（リアルタイム）によるグループワーク参加が可能 （Zoomは無料ダウンロード可能）</li> </ul> *日本看護協会「看護師のクリニカルラダー」に基づいたレベルⅠ～Ⅴの5段階
申込期間	2023年9月1日（金）正午～9月22日（金）正午 定員になり次第、申込を終了します。
定員	30名（先着順）
申込方法	2023年度がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編申込フォーム（下記URLまたはQRコード）より入力してください。 ・ 2023年度がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編申込フォーム <a href="https://forms.gle/CoZaPy2wbCz6NvMh7">https://forms.gle/CoZaPy2wbCz6NvMh7</a>
受講推奨環境	1) 講義：e-ラーニング（オンデマンド配信） ブラウザは、Chrome、Firefox、Edgeのいずれかが使用でき、MP4ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。 2) グループワーク：Zoom（リアルタイム） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメラ・マイクを使用</li> <li>・ Zoomのホームページで推奨環境を確認してください。</li> </ul>
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通して、受講の可否を郵送で連絡します。 2023年10月16日（月）までに通知がない場合は、問合せ先に連絡してください。
受講料	無料（通信料は自己負担）
問合せ先	名古屋大学医学部附属病院 医事課医事係 喜久川 電話（052）741-2111（内線2735）



## 2023 年度 がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	緩和ケアの重要性を理解し、がん患者と家族を全人的に捉えて緩和ケアを実践できる。
一般目標	1. がん患者と家族を全人的に理解し、包括的なアセスメントに基づいた看護援助を考え、実践に適用することができる。
行動目標	1. がん患者のサバイバーシップに関する考え方が理解できる。 2. 自己のコミュニケーションスキルについて振り返ることができる。 3. がん患者のスピリチュアルペインを緩和するための看護援助を理解できる。 4. がん性疼痛と疼痛以外の症状マネジメントについて習得し、がん患者の全人的苦痛を緩和するための看護援助を述べることができる。
対象者	以下の要件に全て該当する看護師 1. がん医療に携わる看護師で実務経験 2 年以上 2. ラダーレベルⅡ以上 3. 名大病院主催のがん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編修了者（見込みを含む） 4. e-ラーニングと Zoom（リアルタイム）による受講が可能
募集人数	先着 30 名程度
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義 Zoom（リアルタイム）によるグループワーク
研修日時	オンデマンド配信期間：2023 年 10 月 23 日（月）正午～11 月 20 日（月）正午 Zoom（リアルタイム）によるグループワーク：12 月 8 日（金）、9 日（土）
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、など
研修後課題	所属部署において本研修を活かした看護を実践し、レポートにまとめて当研修事務局へ提出する。
修了要件	講義 e-ラーニング全て受講。確認テスト合格、グループワーク参加、研修後課題の提出

## 2023年度 がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース 応用編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

オンデマンド配信期間：2023年10月23日（月）正午～11月20日（月）正午

Zoom（リアルタイム）によるグループワーク：12月8日（金）、9日（土）

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について e-ラーニングによる受講の注意点	5分	がん看護専門看護師 山本陽子
がん患者との コミュニケーションⅡ	グループワーク：コミュニケーションについて	45分	がん看護専門看護師 原万里子
がんサバイバーシップの理解	がんサバイバーシップの考え方 がんサバイバーへの支援の基本	30分	乳がん看護認定看護師 井馬里海
がん治療における チームアプローチ	がん医療におけるチームアプローチの重要性 チームメンバーの役割と活動 チームアプローチにおける看護の役割	30分	がん性疼痛看護認定看護師 宮嶋真理
症状マネジメント「がん疼痛」	グループワーク：事例検討（トータルペインの理解）	60分	がん看護専門看護師 山本陽子
症状マネジメント	消化器症状	30分	がん性疼痛看護認定看護師 宮嶋真理
	呼吸困難	30分	がん看護専門看護師 岡嶋彩乃
	倦怠感	30分	がん看護専門看護師 岡嶋彩乃
	せん妄	30分	精神看護専門看護師 田中千夏
スピリチュアルケア	スピリチュアルとは スピリチュアルペインとは	60分	がん看護専門看護師 山本陽子



がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース応用編 研修概要	
研修内容	別紙の研修計画書、研修科目を参照
研修方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ e-ラーニングによるオンデマンド配信</li> <li>・ Zoom (リアルタイム) によるグループワーク</li> </ul>
オンデマンド配信期間	2023年9月21日(木)正午～10月19日(木)正午
グループワーク日程	①11月10日(金)9:00-11:00 ②11月10日(金)12:00-14:00 ③11月10日(金)15:00-17:00 ④11月11日(土)9:00-11:00 ⑤11月11日(土)12:00-14:00 ⑥11月11日(土)15:00-17:00 ①～⑥いずれかの日程でZoomによる参加 グループ編成の関係上、日程の希望は受け付けていません。 受講決定後に日程を通知します。
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実務経験2年以上</li> <li>・ ラダーレベルⅡ以上*</li> <li>・ 名大病院主催のがん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎編修了者(見込みを含む)</li> <li>・ e-ラーニングによる受講が可能</li> <li>・ Zoom (リアルタイム) によるグループワーク参加が可能 (Zoomは無料ダウンロード可能)</li> </ul> *日本看護協会「看護師のクリニカルラダー」に基づいたレベルⅠ～Ⅴの5段階
申込期間	2023年8月1日(火)正午～8月22日(火)正午 定員になり次第、申込を終了します。
定員	30名(先着順)
申込方法	2023年度がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース応用編申込フォーム(下記URLまたはQRコード)より入力してください ・ 2023年度がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース応用編申込フォーム <a href="https://forms.gle/DqCjXZYekWFdwX9B9">https://forms.gle/DqCjXZYekWFdwX9B9</a>
受講推奨環境	2) 講義：e-ラーニング(オンデマンド配信) ブラウザは、Chrome、Firefox、Edgeのいずれかが使用でき、MP4ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。 2) グループワーク：Zoom(リアルタイム) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメラ・マイクを使用</li> <li>・ Zoomのホームページで推奨環境を確認してください</li> </ul>
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通して、受講の可否を郵送で連絡します。 2023年9月14日(木)までに通知がない場合は、問合せ先に連絡してください
受講料	無料(通信料は自己負担)
問合せ先	名古屋大学医学部附属病院 医事課医事係 喜久川 電話(052)741-2111(内線2735)



## 2023 年度 看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 応用編 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	がん薬物療法の特性を理解し、薬物療法を受ける患者に必要な看護援助を实践できる。
一般目標	1. がん薬物療法を受ける患者の包括的なアセスメントに基づいた看護援助を考え、実践に適用することができる。
行動目標	1. がん薬物療法に用いる薬剤の特性について理解できる。 2. がん薬物療法による主な副作用症状とセルフケア支援について述べるができる。 3. がん薬物療法を受ける患者の状況を包括的にアセスメントして、必要な看護援助を理解できる。
対象者	以下の要件に全て該当する看護師 1. がん医療に携わる看護師で実務経験 2 年以上 2. ラダーレベルⅡ以上 3. 名大病院主催のがん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎編修了者（見込みを含む） 4. e-ラーニングと Zoom（リアルタイム）による受講が可能
募集人数	先着 30 名程度
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義 Zoom（リアルタイム）によるグループワーク
研修日時	オンデマンド配信期間：2023 年 9 月 21 日（木）正午～10 月 19 日（木）正午 Zoom（リアルタイム）によるグループワーク：11 月 10 日（金）、11 日（土）
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、医師など
研修後課題	所属部署において本研修を活かした看護を实践し、レポートにまとめて当研修事務局へ提出する。
修了要件	講義 e-ラーニングすべて受講、確認テスト合格、グループワーク参加、研修後課題の提出

## 2023年度 がん看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 応用編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

研修場所：オンデマンド配信期間：2023年9月21日（木）正午～10月19日（木）正午

Zoom（リアルタイム）によるグループワーク：11月10日（金）、11日（土）

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について e-ラーニングによる受講の注意点	5分	がん看護専門看護師 山本陽子
がん薬物療法概論Ⅱ	がん薬物療法薬の分類と作用機序、特徴 ・細胞障害性抗がん薬 ・分子標的治療薬 ・免疫チェックポイント阻害薬、免疫関連有害事象	60分	化学療法部 下方智也医師
投与管理とリスクマネジメント	抗がん剤投与におけるリスクマネジメント	30分	がん化学療法看護認定看護師 濱 昌代
がん薬物療法に伴う副作用症状とセルフケア支援	口腔粘膜炎	20分	がん看護専門看護師 岡嶋彩乃
	皮膚障害（ざ瘡様皮疹・手足症候群など）	40分	濱 昌代（前掲）
	グループワーク：事例検討（副作用とセルフケア支援）	60分	山本陽子（前掲）
	グループワーク：患者指導について	45分	がん化学療法看護認定看護師 山田里美
がん薬物療法を受ける患者・家族のアセスメント	がん薬物療法を受ける患者・家族の置かれている状況 患者の身体的、精神的、社会的アセスメント	45分	山田里美（前掲）
外来におけるがん薬物療法と看護支援	外来におけるがん薬物療法の現状と診療報酬 看護師の役割と他部門との連携	20分	がん看護専門看護師 原万里子